【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成27年10月8日(2015.10.8)

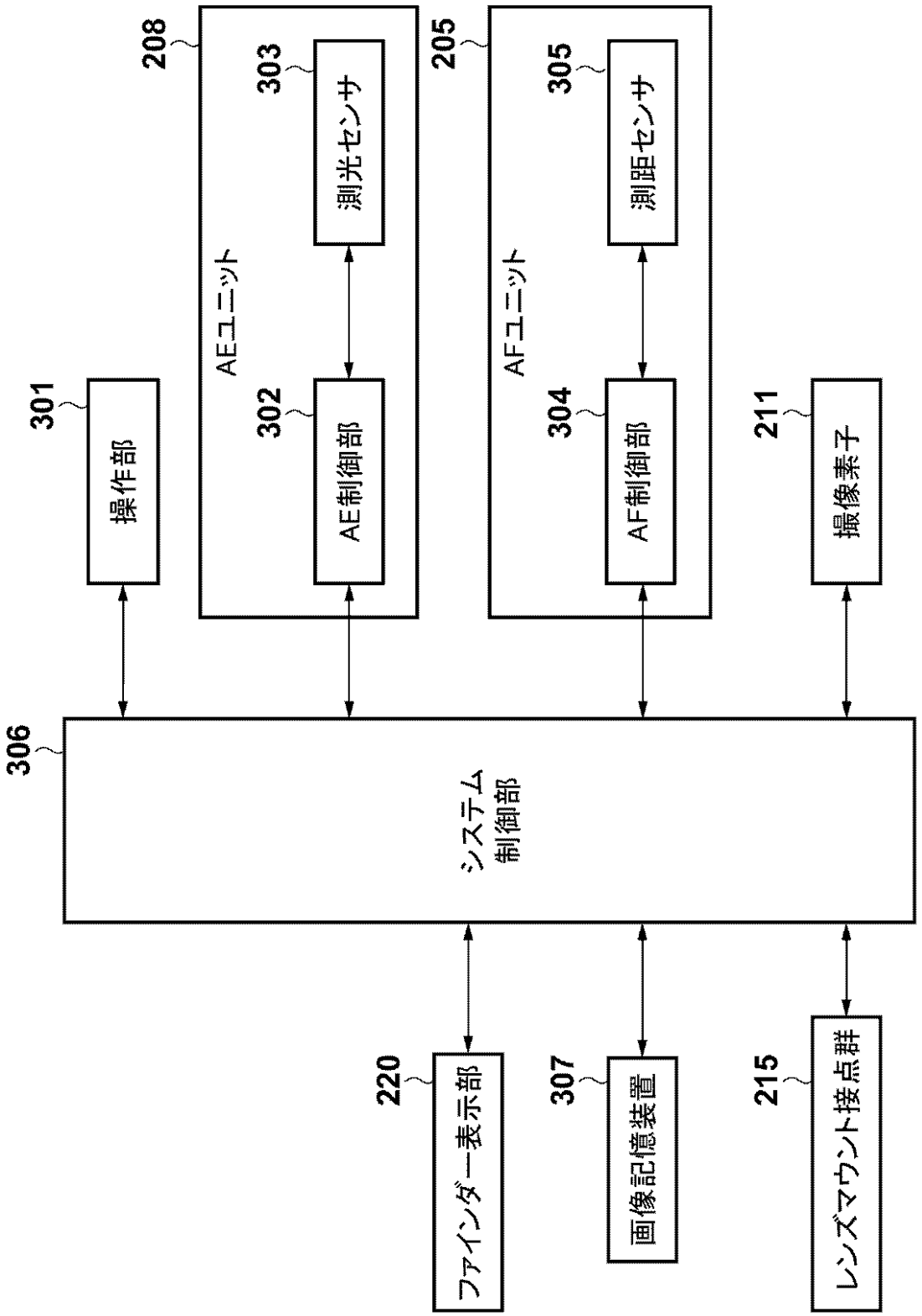
【公開番号】特開2015-45758(P2015-45758A)
【公開日】平成27年3月12日(2015.3.12)
【年通号数】公開・登録公報2015-016
【出願番号】特願2013-177238(P2013-177238)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｂ　17/20　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/225　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　13/24　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/232　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　9/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｂ　17/20
Ｈ０４Ｎ　5/225　Ｂ
Ｈ０４Ｎ　5/225　Ａ
Ｇ０３Ｂ　13/24
Ｈ０４Ｎ　5/232　Ｃ
Ｈ０４Ｎ　9/04　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成27年8月18日(2015.8.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
表示装置が表示した情報が重畳された画像を取得する取得手段と、
前記画像に含まれる画素のうち、前記情報の表示色を有する画素の情報を除外した画像を用いて予め定められた画像処理を行う処理手段と、
を有することを特徴とする撮像装置。
【請求項２】
前記予め定められた画像処理が、前記画像の所定領域内に含まれる画素の特徴色を用いた被写体検出処理もしくは被写体追尾処理であることを特徴とする請求項１記載の撮像装置。
【請求項３】
前記画像を、前記特徴色のうち前記表示色とは異なる色を有する画素と、それ以外の色を有する画素とを異なる値で表す二値画像に変換する変換手段をさらに有し、
前記処理手段は、前記二値画像を用いて前記被写体検出処理もしくは被写体追尾処理を行うことを特徴とする請求項２記載の撮像装置。
【請求項４】
前記特徴色が、色空間を複数のブロックに分割した際、前記所定領域内に含まれる画素の色が最も多く含まれるブロックに対応する色であることを特徴とする請求項２または３に記載の撮像装置。
【請求項５】
前記処理手段が、前記複数のブロックのうち、前記表示色を含むブロックに対応する色

を有する画素の情報を除外した画像を用いて前記予め定めた画像処理を行うことを特徴とする請求項４記載の撮像装置。
【請求項６】
前記所定領域の位置と、前記情報の表示位置との差が所定値以上の場合、前記処理手段は前記情報の表示色を有する画素の情報を除外しない画像を用いて前記予め定められた画像処理を行うことを特徴とする請求項２から５のいずれか１項に記載の撮像装置。
【請求項７】
前記取得手段が、測光センサを用いて前記画像を取得することを特徴とする請求項１から６のいずれか１項に記載の撮像装置。
【請求項８】
アイピースと、光束を反射するためのミラーと、該ミラーで反射された光束を前記測光センサとアイピースに導くためのペンタプリズムと、を有し、
前記表示装置は、前記ミラーと前記ペンタプリズムの間に配置されることを特徴する請求項７に記載の撮像装置。
【請求項９】
前記処理手段が、前記表示装置が用いる表示色のうち、実際に表示されている情報の表示色を有する画素の情報を除外した画像を用いて前記予め定められた画像処理を行うことを特徴とする請求項１から８のいずれか１項に記載の撮像装置。
【請求項１０】
前記情報は、測距点もしくは焦点検出領域の枠を示す情報であることを特徴とする請求項１から９のいずれか１項に記載の撮像装置。
【請求項１１】
取得手段が、表示装置が表示した情報が重畳された画像を取得する取得工程と、
処理手段が、前記画像に含まれる画素のうち、前記情報の表示色を有する画素の情報を除外した画像を用いて予め定められた画像処理を行う処理工程と、
を有することを特徴とする撮像装置の制御方法。
【請求項１２】
撮像装置のコンピュータを、請求項１から１０のいずれか１項に記載の撮像装置の取得手段、処理手段、変換手段として機能させるためのプログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
上述の目的は、表示装置が表示した情報が重畳された画像を取得する取得手段と、画像に含まれる画素のうち、情報の表示色を有する画素の情報を除外した画像を用いて予め定められた画像処理を行う処理手段と、を有することを特徴とする撮像装置によって達成される。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３３】
ＡＥ制御部３０２における被写体追尾結果Ｄ０５は、システム制御部３０６で中継され、被写体追尾結果Ｄ０６としてＡＦ制御部３０４に通知される。なお、テンプレート画像が生成されていない場合、Ｓ４０８の被写体追尾処理は省略される。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００３５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３５】
一方、システム制御部３０６がＡＥ開始信号Ｄ０４と同時に出力したＡＦ開始信号Ｄ０３を受け取ったＡＦ制御部３０４は、上述したようにＳ４０３～Ｓ４０４の処理を実行し、Ｓ４１０でＳ４０５と同様の処理により焦点検出を行う。
【手続補正５】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図２
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図２】


208
AEユニット
303
測光センサ
302
AE制御部
205
AFユニット
305
測距センサ
304
AF制御部
301
操作部
211
撮像素子
306
システム
制御部
220
ファインダー表示部
307
画像記憶装置
215
レンズマウント接点群